



**田川地区でも詐欺多発中
もしもの時は一旦相談を**

人の弱みにつけ込み、言葉巧みに感情を揺さぶって私たちをだまそうとする二セ電話詐欺。田川地区では、認知件数がコロナ禍前と比較して6倍と、被害が激増しています。被害の大半が、架空請求詐欺、還付金詐欺、金融商品詐欺、オレオレ詐欺に集中する今、事前に個人情報や資産状況を電話で確認し、これらの犯行に及ぶ「アポ電」が筑豊地区で多発中。詐欺は悪い意味で日々進化しているので、これ以外の詐欺にも細心の注意をお願いします。もしも、詐欺に直面したときには、犯人の「期限が迫っている」、「最終通知」などと急を要する言葉に焦って判断せず、まずは落ち着いて信頼できる人や関係機関に相談しましょう。



詐欺の実態解明

日本全国で、被害が急拡大する二セ電話詐欺。
手口が巧妙で複雑化するなど、日々悪質な進化を遂げる
卑劣な詐欺の実態とは、どのようなものなのでしょうか…。
田川警察署の生活安全課で、二セ電話詐欺対策の取り組みを推進する
防犯係長の梁井 健太郎警部補に、詐欺の実態について教えてもらいました。



詐欺の王道 オレオレ詐欺

いつまでも無くならない！



FILE
4

息子や孫になりすました犯人から電話があり、「職場トラブルの示談金」などを名目として金銭などをだまし取る詐欺。「のどの調子が悪い」、「携帯電話」、「現金」は詐欺師の決まり文句。

被害を防ぐポイント

- 相手が子ども・孫を名乗ってもすぐに信用せず、かけ直して確認！

最近激熱の 金融商品詐欺

甘い蜜には罠がある！



FILE
3

架空又は価値の低い未公開株などに関する虚偽情報を提供した後、「必ず儲かる」などと言い利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭などをだまし取る詐欺。

被害を防ぐポイント

- 「あなただけ」、「絶対儲かる」は詐欺
- 聞き覚えのない投資話は無視する

田川で急増 還付金詐欺

ATMでお金は戻らん！



FILE
2

「医療費や保険料の過払い金、一部未払金がある」など、お金を受け取れるという内容の電話があり、指示どおりにATMを操作するとお金をだまし取られるという詐欺。

被害を防ぐポイント

- 「ATMで手続き」は詐欺の疑い
- ATMの近くで、通話をしない！

詐欺の頂点 架空請求詐欺

そんな話、知らんけど！



FILE
1

「インターネットの未納料金が発生している」などの名目で携帯電話にメールやSMS、はがきなどが送られてきて、実際には使用していない料金を支払わせようとする詐欺。

被害を防ぐポイント

- 「電子マネーカード購入」は詐欺！
- 身に覚えのない請求は、全部無視

1つでもチェック☑がついたら詐欺を疑いましょう！

- ☐ 「キャッシュカードや銀行口座が不正利用されている」と言われた
- ☐ 警察官や弁護士などから「逮捕される」、「裁判になる」と言われた
- ☐ 息子などから「会社で失敗した」、「携帯電話を落とした」と言われた
- ☐ 「払ったお金は戻ってくる」、「この件は誰にも言ってはいいけない」と言われた



警察官や役場職員などが電話で口座情報などを聞く事は絶対にありません！

- ☐ 未払いの料金を請求された
- ☐ ATMで手続きするように言われた
- ☐ キャッシュカードの暗証番号を聞かれた
- ☐ 「手続きの期限が迫っている」など急かされた
- ☐ コンビニ等で電子マネーカードを買うように言われた

CHECK